

〔主要参照文献〕

青木春水『日本近世割地制史の研究』(雄山閣出版、1982 年)

青嶋敏「浮掛地報償廃止運動とふたつの沖縄県土地整理改正(法)案—その相互関連性をめぐる一考察」『沖縄における近代法の形成と現代における法的諸問題』平成 13 年度～平成 16 年度科学研究費補助金基盤研究(A)研究成果報告書(2005 年)

安良城盛昭「渡名喜島の「地割制度」」『渡名喜村史 下巻』(渡名喜村、1977 年)

安良城盛昭『新・琉球史論』(沖縄タイムス社、1980 年)

Anderson, Benedict *IMAGINED COMMUNITIES*. VERSO, 1991

アンダーソン『定本 想像の共同体 ナショナリズムの起源と流行』白石隆／白石さや訳(書籍工房早山、2007 年)

池間真一『概説 沖縄農業史』(月刊沖縄社、1979 年)

石井啓雄／来間泰男『沖縄の農業・土地問題』日本の農業—あすへの歩み—106・107 号(農政調査会、1976 年)

石井啓雄「生存・労働条件としての土地所有と軍用地料—沖縄の軍用地料と「補償」について—」経済学論集第 15 卷 3・4 号(駒澤大学、1984 年)

石尾芳久『日本近世法の研究』(木鐸社、1975 年)

磯部四郎「裁判所構成法施行条例講義」覆刻版『日本立法資料全書 別巻 181』(信山社、2000 年)収録

磯部四郎『裁判所構成法注釈 完 附施行条例』(1890 年)覆刻版『日本立法資料全書 別巻 181』(信山社、2000 年)収録

磯辺俊彦「家族制農業の存在構造—現代の危機を軸として国際比較の視座を考える」村落社会研究 28 集(村落社会研究会、1992 年)

一木喜徳郎「一木書記官取調書」(1894 年)『沖縄県史 第 14 巻』所収

一木喜徳郎「史料 沖縄旧慣内法」法学協会雑誌第 15 卷第 5 号(1897 年)

『一木先生回顧録』(1954 年)

市村光恵「沖縄県ニ於ケル内法ニ就テ」京都法学会誌第 12 卷第 1 号(1917 年)

『井上 毅傳 史料篇第一』(井上毅傳記編纂委員会、1966 年)

イ・ヨンスク『「国語」という思想—近代日本の言語認識—』(岩波書店、1996 年)

「上杉県令沖縄県巡回日誌」(1881 年)『沖縄県史 第 11 巻』(1965 年)

上地一郎「沖縄の村落共同体に関する予備的考察(1)—村落慣習法と村の集会を中心に—」早稲田大学大学院法研論集第 104 号(2002 年)

上地一郎「沖縄の村落共同体に関する予備的考察(2・完)—村落慣習法と村の集会を中心に—」早稲田大学大学院法研論集第 105 号(2003 年)

上地一郎「沖縄の旧慣存置政策に関する一考察—村落慣習法を事例に—」早稲田法学会誌第 53 巻(2003 年)

上地一郎「共同体と土地の利用—沖縄の地割制度への法社会学的アプローチ—」沖縄法政研究第 8 号(沖縄国際大学沖縄法政研究所、2005 年)

上野重義「沖縄における旧慣間切内法・村内法の類型的考察」九州大学農学部学芸雑誌第 44 巻第 1・2 号(1989 年)

植松明石「沖縄における屋敷地の特定性」『家・屋敷地と霊・呪術〔シリーズ比較家族第 I 期 6〕』(早大出版部、2006 年)

浮田典良「沖縄本島における村落形態と村落構造—地割制度と関連して—」九学会連合編『人類科学 第 26 集』(1974 年)

内田銀蔵「沖縄県の土地制度」国家学会雑誌第 22 巻第 133 号(1898 年)

内田銀蔵『日本経済史の研究 下』(同文館、1921 年)

梅木哲人「近世農村の成立」『新琉球史 近世編(上)』(琉球新報社、1989 年)

江守五夫『日本村落社会の構造』(弘文堂、1976 年)

江守五夫『家族の歴史民族学 東アジアと日本』(弘文堂、1990 年)

Ehrlich, E. Grundlegung der Soziologie des Rechts, Duncker & Humblot

エーデルリッヒ『法社会学の基礎理論』河上倫一／M.フーブリヒト共訳(みすず書房、1984 年)

Embree, J. F. Thailand-A Loosely Structured Social System, American Anthropologist, Vol.52, No.2, 1950.

エンブリー『日本の村・須恵村』植村元覚訳(日本経済評論社、1978 年)

大宜味村史編集委員会編『大宜味村史 通史』(大宜味村、1979 年)

大蔵省主税局「沖縄法制史」(1909 年)復刻版・金城朝永校訂『沖縄法制史』(山岡書店、1953 年)

大崎範一編纂『沖縄県町村自治之栞』(小澤博愛堂書店、1915 年)

大島美津子「地方制度」福島正夫編『日本近代法体制の形成 上』(日本評論社、1981 年)
大島美津子『明治国家と地域社会』(岩波書店、1994 年)

大城朝詮纂著／仲吉朝助校閲『地租改正談』(出版社不明、1896 年、早稲田大学中央図書館明治期図書コーナー所蔵)

太田朝敷『沖縄県政五十年』(国民教育社、1932 年)

大浜信賢『八重山の人頭税』(三一書房、1971 年)

大森鐘一／一木喜徳郎共編「市町村制史稿」(1907 年)『明治史料第三集 市町村制史稿・維新以来町村沿革』(明治史料研究連絡会、1957 年)

『沖縄県議会史 第 8 巻』(沖縄県議会事務局、1986 年)

『沖縄県議会史 第 9 巻』(沖縄県議会事務局、1988 年)

『沖縄県警察史 第 1 巻』(沖縄県警察本部、1990 年)

「沖縄県国有林野整理処分調査規定」『沖縄県農林水産行政史 第 15 巻』(沖縄県農林水産部、1983 年)

『沖縄県史 第 1 巻』(沖縄県教育委員会、1976 年)

『沖縄県史 第 2 巻』(琉球政府、1970 年)

『沖縄県史 第 3 巻』(琉球政府、1972 年)

『沖縄県史 第 6 巻』(沖縄県教育委員会、1975 年)

『沖縄県史 第 11 巻』(琉球政府、1965 年)

『沖縄県史 第 12 巻』(琉球政府、1966 年)

『沖縄県史 第 13 巻』(琉球政府、1966 年)

『沖縄県史 第 14 巻』(琉球政府、1965 年)

『沖縄県史 第 16 巻』(琉球政府、1967 年)

『沖縄県史 第 17 巻』(琉球政府、1968 年)

『沖縄県史 第 19 巻』(琉球政府、1969 年)

『沖縄県史 第 21 巻』(琉球政府、1968 年)

『沖縄県史 別巻 沖縄近代史辞典』(沖縄県教育委員会、1977 年)

「沖縄県旧慣間切内法」『沖縄県史 第 14 巻』所収

沖縄県内務第 1 課編「沖縄県旧慣地制」(1883 年)『沖縄県史 第 21 巻』所収

沖縄県内務第 1 課編「沖縄旧慣地方制度」(1883 年)『沖縄県史 第 21 巻』所収

沖縄農地制度資料集成編集委員会編『戦前期の沖縄農地制度資料—沖縄県土地整理事業関係—』(沖縄県農林水産部、1997 年)

沖縄県編「沖縄旧慣租税制度」(1895 年)『沖縄県史 第 21 巻』(1968 年)所収

沖縄県編「沖縄県旧慣租税制度参照 ㊦」(1895 年)『沖縄県史 第 21 巻』(1968 年)所収

『沖縄県文化財調査報告書第 6 集 津堅島地割調査報告書』(沖縄県教育委員会、1977 年)

『沖縄県令達類算』(沖縄県立図書館所蔵)

沖縄国際大学南島文化研究所編『近世琉球の租税制度と人頭税』(日本経済評論社、2003 年)

沖縄歴史研究会編『近代沖縄の歴史と民衆 増補改訂版』(至言社、1977 年)

『沖縄文化史辞典』(琉球政府文化財保護委員会、1972 年)

『沖縄文化論叢 第 1 巻』新里恵二編(平凡社、1972 年)

『沖縄文化論叢 第 3 巻』馬渕東一／小川徹編(平凡社、1971 年)

奥武則『スキャンダル明治—国民を創るためのレッスン』(ちくま新書、1997 年)

奥野彦六郎「古琉球に於ける法制断片(三)」(法曹界雑誌第 6 巻第 4 号(1928 年))

奥野彦六郎『沖縄の人事法制史』(1931 年)(至言社、1977 年)

奥野彦六郎『南島村内法—民の法の構成素因・目標・積層—』(法務資料第 320 号、法務府法制意見第 4 局、1952 年)

奥野彦六郎『南島の原山勝負制の構成—南島労働推進史』(農業総合研究所、1955 年)

奥野彦六郎『沖縄婚姻史』(国書刊行会、1978 年)

小熊英二『<日本人>の境界—沖縄・アイヌ・台湾・朝鮮 植民地支配から復帰運動まで』(新曜社、1998 年)

尾崎三良「沖縄県視察復命書」(1882 年)我部政男編『明治十五年／十六年 地方巡察使復命書 上巻』(三一書房、1980 年)所収

戒能通孝「明治初年における村落制度の変質と村持入会の帰属関係」『戒能通孝著作集 V 入会』(日本評論社、1977 年)

春日直樹「公正の「離床」」三浦徹・岸本美緒・関本照夫編『比較史のアジア—所有・契約・公正』(東京大学出版会、2004 年)

春日文雄「「土地整理期」沖縄農村の社会構造—羽地間切稲嶺村を中心にして—」村落社会学会編『村落社会研究 第 23 集』(御茶の水書房、1987 年)

春日文雄「沖縄の土地整理事業ノート—宮古を中心に(1)—」『宮古、平良市調査報告書(2)—地域研究シリーズ No.24—』(沖縄国際大学南島文化研究所、1997 年)

我部政男『近代日本と沖縄』(三一書房、1981 年)

神谷力『家と村の法史研究 日本近代法の成立過程』(御茶の水書房、1993 年)

川島武宣／潮見俊隆／渡辺洋三編『入会権の解体 III』(岩波書店、1968 年)

Geertz, Clifford *Agricultural Involution: The Process of Ecological Change in Indonesia*. Berkeley and Los Angeles: University of California Press

ギアーツ『インボリューション—内に向かう発展』(池本幸生訳、NTT 出版、2001 年)

菊山正明「林野改組と入会権—沖縄県土地整理事業を中心にして—」沖縄文化第 11 巻 1 号(沖縄文化協会、1974 年)

菊山正明「奥野彦六郎論」新沖縄文学第 37 号(沖縄タイムス社、1977 年)

北原淳編『東南アジアの社会学—家族・農村・都市—』(世界思想社、1989 年)

Giddens, Anthony *The Nation-State and Violence*. University of California Press, 1987

ギデنز『国民国家と暴力』松尾精文／小幡正敏訳(而立書房、1999 年)

Giddens, Anthony *Living in Post-Traditional Society*, in Beck, Giddens, & Lash (eds.), *REFLEXIVE MODERNIZATION Politics, Tradition and Aesthetics in the Modern Social Order*. Polity Press

ギデنز「ポスト伝統社会に生きること」『再帰的近代化—近現代における政治、伝統、美的原理—』(松尾精文・小幡正敏・叶堂隆三訳、而立書房、1997 年)

『宜野座村誌 第 3 巻』(宜野座村役場、1989 年)

『宜野座村誌 第 4 巻』(宜野座村役場、1988 年)

木野主計『井上毅研究』(続群書類従完成会、1995 年)

『宜野湾市史 第 4 巻』(宜野湾市史編集委員会、1985 年)

姜再鎬「明治前期の末端地方行政区画制の虚実」国家学会雑誌第 105 巻第 11・12 号(1992 年)

金城功『近代沖縄の糖業』(ひるぎ社、1985 年)

金城正篤「近世沖縄の経済構造」『沖縄県史 第 3 巻』(1972 年)

金城正篤「琉球処分」と農村問題」沖縄歴史研究会編『近代沖縄の歴史と民衆 増補改訂版』(至言社、1977 年)

金城正篤『琉球処分論』(沖縄タイムス社、1978 年)

『金武町誌』(金武町、1983 年)

『金武町の村落と聖地—金武区と波里区の場合—』(金武町教育委員会、1994 年)

『国頭村史 正編』(国頭村、1967 年)

来間泰男「土地整理事業」『沖縄県史 第 1 巻』(1976 年)

来間泰男『沖縄経済の幻想と現実』(日本経済評論社、1998 年)

来間泰男「近世先島の人頭税と琉球の租税制度」沖縄国際大学南島文化研究所編『近世琉球の租税制度と人頭税』(日本経済評論社、2003 年)

黒島為一「人頭税」『新琉球史 近世編(下)』(琉球新報社、1990 年)

『古城貞吉稿 井上毅傳』(梧陰文庫研究会、1996 年)

ゴッフマン『スティグマの社会学—烙印を押されたアイデンティティ—』石黒毅訳(せりか書房、1970 年)

酒井卯作『琉球列島における死霊祭祀の構造』(第一書房、1987 年)

坂井雄吉『井上毅と明治国家』(東京大学出版会、1983 年)

崎浜秀明編『蔡温全集』(本邦書籍、1984 年)

桜井由躬雄『ベトナム村落の形成—村落共有田＝コンディエン制の史的展開—』(創文社、

1987 年)

桜木繁次『沖縄県宮古島旧藩時代に於ける裁判制度及宮古島区裁判所開庁以来の職員並に事務概要』(一九三六年平良区裁判所報告書、那覇家庭裁判所資料室所蔵)

佐々木高明『日本の焼畑—その地域的比較研究』(古今書院、1972 年)

佐々木高明「南島の伝統的稲作技術」渡部忠世／生田滋編『南島の稲作文化—与那国島を中心に—』(法政大学出版局、1984 年)

佐々木高明『南からの日本文化(下)南島農耕の探求』(NHK ブックス、2003 年)

佐治靖「離島・農村社会の在地リスク回避—宮城島における伝統的土地所有形態の分析」松井健編『沖縄列島—シマの自然と伝統のゆくえ—』(東京大学出版会、2004 年)

島尻勝太郎「宮古島農民の人頭税廃止運動」沖縄歴史研究会編『近代沖縄の歴史と民衆増補改訂版』(至言社、1977 年)

新城安善「沖縄研究の書誌とその背景」『沖縄県史 第 6 巻』(1975 年)

『新琉球史 近世編(上)』(琉球新報社、1989 年)

『新琉球史 近世編(下)』(琉球新報社、1990 年)

菅豊「在地リスク回避論」『アジア・太平洋の環境・開発・文化』No.1 (2000 年)

菅豊「在地社会における資源をめぐる安全管理—過去から未来へ向けて」松永澄夫編『環境—安全という価値は…』(東信堂、2005 年)

Scott, James C. *The Moral Economy of the Peasant: Rebellion and Subsistence in Southeast Asia*. New Haven and London: Yale University Press, 1976

スコット『モラル・エコノミー—東南アジアの農民反乱と生存維持』高橋彰訳(勁草書房、1999 年)

『第十三回帝国議会衆議院委員会会議録』(衆議院事務局、1899 年)

『第十三回議会〔二〕 帝国議会貴族院委員会会議録』(貴族院事務局、1899 年)

平恒次「琉球村落の研究—国頭村奥区調査報告」琉球大学文理学部紀要人文科学 2 号 (1957 年)

高橋明善「北部農村の過疎化と社会・生活変動」山本英治／高橋明善／蓮見音彦編『沖縄の都市と農村』(東大出版会、1995 年)

高良倉吉『御教条の世界 古典で考える沖縄歴史』(ひるぎ社、1982 年)

高良倉吉『琉球王国の構造』(吉川弘文館、1987 年)

田里修「沖縄県地租改正の特色」沖縄文化第 15 巻第 2 号(沖縄文化協会、1979 年)

田里修「蔡温の政治」『近世史の諸問題シリーズ I 蔡温—蔡温とその時代—』(離宇宙社、1984 年)

田里修「明治二九年沖縄県地租改正に関する一考察—二八年地租改正案—」沖縄文化研究 15(法政大学沖縄文化研究所、1989 年)

田里修「琉球の土地制度と社寺地」沖縄大学紀要第 7 号(1990 年)

田里友哲「沖縄における屋取集落の研究」琉球大学文理学部紀要人文・社会編第 5 号(1960 年)、同社会編第 8 号(1964 年)

田名真之『南島地名考—おもろから沖縄史誕生まで—』(ひるぎ社、1984 年)

玉城隆雄「沖縄の地域共同体の諸相—ユイ・郷友会・高齢者など—」沖縄国際大学公開講座委員会編『環境問題と地域社会—沖縄学探訪—』(ボーダーインク、1997 年)

玉野井芳郎／金城一雄「共同体の経済組織に関する一考察—沖縄県国頭村字奥区の「共同店」を事例として—」沖縄国際大学商経論集第 11 号(1978 年)

田村浩『琉球共産村落の研究』(岡書院、1927 年＝至言社、1977 年)

田港朝昭「明治一二年前後の教育政策」沖縄歴史研究第 1 号(沖縄歴史研究会、1965 年)

田港朝昭「自治の展開」『沖縄県史 第 2 巻』(1970 年)

田港朝昭「近世末期の沖縄農村についての一考察—地方役人層の動きを中心に—」新里恵二編『沖縄文化論叢 第 1 巻』(平凡社、1972 年)

「地割基準値一覧(明治 16 年 3 月)」『沖縄県文化財調査報告書第 6 集 津堅島地割調査報告書』(沖縄県教育委員会、1977 年)所収

東京都立大学南西諸島研究委員会編『沖縄の社会と宗教』(平凡社、1965 年)

戸口真清「系図と門中」沖縄文化第 25 号(沖縄文化協会、1967 年)

渡口真清「地割制は崩壊しつつあったか」沖縄文化第 39 号(沖縄文化協会、1972 年)

『渡名喜村史 下巻』(渡名喜村、1977 年)

『豊見城村史』(豊見城村、1993 年)

豊見山和行「犯罪と刑罰」『新琉球史 近世編(上)』(琉球新報社、1989 年)

豊見山和行「王府の仕明政策と久護家文書」『屋部久護家文書 名護市史資料編 5・文献資料集別冊 1』(名護市教育委員会、1999 年)

鳥越憲三郎『沖縄庶民生活史』(雄山閣、1971 年)

「内法取調書(琉球内法取調書)」(1890 年)(沖縄県立図書館所蔵)

中尾勝生「沖縄の旧慣調査」沖縄研究ノート第 4 号(宮城キリスト教文化研究所、1995 年)

中尾英俊編『沖縄県の入会林野一昭和 47 年度「沖縄県における入会林野に関する調査」調査報告書一』(沖縄県林務課、1973 年)

中田薫『法制史論集 第 3 巻』(岩波書店、1943 年)

仲地宗俊「農地」『沖縄県農林水産行政史 第 3 巻』(沖縄県農林水産部、1989 年)

仲地宗俊「農地相続の慣行」農業法研究 26 号(1991 年)

仲地宗俊「沖縄における農地所有と利用の構造に関する研究」琉球大学農学部学術報告第 41 号(1994 年)

中根千枝「南西諸島の社会組織 序論」民族学研究第 27 巻第 1 号(民族学協会、1962 年)

中根千枝「沖縄・本土・中国・朝鮮の同族・門中の比較」日本民族学会編『沖縄の民族学的研究—民俗社会と世界像』(民族学振興会、1973 年)

仲間勇栄『沖縄林野制度利用史研究—山に刻まれた歴史像を求めて—』(ひるぎ社、1984 年)

中山盛茂編『琉球史辞典』(文教図書、1969 年)

仲吉朝助『杣山制度論』(1904 年、マイクロ複写沖縄県立図書館所蔵)

仲吉朝助「琉球の地割制度(1)(2)(3)」史学雑誌第 39 編第 5・6・8 号(1928 年)

仲吉朝助「琉球産業制度資料」小野武夫編『近世地方経済史料 第 9 巻』(近世地方経済史料刊行会、1932 年)

『名護市史 資料編・1 近代歴史統計資料集』(名護市役所、1981 年)

『南島雑話 1』國分直一・恵良宏校注(平凡社東洋文庫 431、1984 年)

仁王惟茂「仁王主税官復命書写」(1894 年)『沖縄県史 第 21 巻』所収

西里喜行『沖縄近代史研究—旧慣温存期の諸問題—』(沖縄時事出版社、1981 年)

西原文雄『沖縄近代経済史の方法』(ひるぎ社、1991 年)

日本民族学会編『沖縄の民族学的研究—民俗社会と世界像』(民族学振興会、1973 年)

農商務省山林局編「沖縄県森林視察復命書」(1904 年)『沖縄県史 第 21 巻』所収

野崎昭雄「沖縄県地租改正に関する一史料について」東海大学紀要 文学部 29 輯(東海大学文学部、1978 年)

橋本寿朗／大杉由香『近代日本経済史』(岩波書店、2000 年)

原洋之介『北の大地・南の列島の＜農＞—地域分権化と農政改革』(書籍工房早山、2007 年)

判例タイムズ 1170 号(2005 年)

比嘉宇太郎『名護六百年史』(沖縄あき書房、1958 年)

比嘉政夫『沖縄の門中と村落祭祀』(三一書房、1983 年)

比嘉政夫『女性優位と男系原理—沖縄の民俗社会構造—』(凱風社、1987 年)

藤原昌樹「振興開発と環境」松井健編『開発と環境の文化学—沖縄地域社会変動の諸契機—』(榕樹書林、2002 年)

Blau, Peter M. 1964, *Exchange and Power in Social Life*, Reprint: Transaction Books New Brunswick

ブラウ『交換と権力 社会過程の弁証法社会学』間場寿一／居安正／塩原勉共訳(新曜社、1974 年)

福島正夫「明治初年の地租改正における土地改革について」(1941 年)『福島正夫著作集 第 3 巻』(勁草書房、1993 年)

福島正夫／徳田良治「明治初年の町村会」(1956 年)福島正夫『福島正夫著作集 第 9 巻』(勁草書房、1996 年)

福島正夫「明治前半期における「家」制度の形成」(1956 年)『福島正夫著作集 第 9 巻』

福島正夫「部落有林野の形成」(1959 年)『福島正夫著作集 第 3 巻』

福島正夫／清水誠編『明治二十六年 全国山林原野入会慣行調査資料 第五分冊』(民法成立過程研究会、1956 年)

Foucault, Michel *Surveiller et punir Naissance de la prison*, Gallimard, 1975

フーコー『監獄の誕生 ―監視と処罰―』田村俣訳（新潮社、1977 年）

ベッカー『アウトサイダーズ―ラベリング理論とはなにか―』村上直之訳（新泉社、1978 年）

『法令全書 明治二二年』（内閣官報局）

Hobsbawm & Ranger (eds.), *The Invention of Tradition*, Cambridge University Press

ホブズボウム／レンジャー編『創られた伝統』前川啓治／梶原景昭他訳（紀伊国屋書店、1992 年）

前田正治『日本近世村法の研究』（有斐閣、1950 年）

『間切公事帳の世界』『沖縄市史資料集 1』（沖縄市教育委員会、1987 年）

真境名安興『沖縄現代史』（琉球新報社、1967 年）

松井健編『開発と環境の文化学―沖縄地域社会変動の諸契機―』（榕樹書林、2002 年）

松井健編『沖縄列島―シマの自然と伝統のゆくえ―』（東京大学出版会、2004 年）

松田道之「琉球処分 上」横山学編『琉球所属問題関係資料 第六巻』（本邦書籍、1980 年）

松田道之「琉球処分 中」横山学編『琉球所属問題関係資料 第六巻』（本邦書籍、1980 年）

松田道之「琉球処分 下」横山学編『琉球所属問題関係資料 第七巻』（本邦書籍、1980 年）

松本タミ「家族法の変遷とそれに伴う身分関係事件の動向」宮里政玄編『戦後沖縄の法と政治―1945-72 年』（東大出版会、1975 年）

マンハイム『保守主義的思考』森博訳（ちくま学芸文庫、1997 年）

三木健『八重山近代民衆史』（三一書房、1980 年）

宮城栄昌「置県前後の沖縄県における法律の施行について」『法制史学の諸問題―布施弥平治博士古希記念論文集』（日大法学会編、1971 年）

宮平真弥「沖縄県土地整理法案制定過程に関する一考察―第十三回帝国議会の審議を中心に―」法政法学第 20 号（法政大学大学院法律学専攻委員会、1995 年）

向井清史『沖縄近代経済史』(日本経済評論社、1988 年)

山下重一「宮古島人頭税廃止請願運動」同『琉球・沖縄史研究序説』(御茶の水書房、1999 年)

山本弘文「近世沖縄史の諸問題」『沖縄文化論叢 第 1 巻』(平凡社、1972 年)

山本弘文『南島経済史の研究』(法政大学出版局、1999 年)

吉川博也『那覇の空間構造 沖縄らしさを求めて』(沖縄タイムス社、1989 年)

饒平名浩太郎「琉球農村の与(組)制度」馬渕東一／小川徹編『沖縄文化論叢 第 3 巻』(平凡社、1971 年)

臨時沖縄県土地整理事務局編「沖縄県土地整理紀要」(1903 年)『沖縄県史 第 21 巻』(1968 年)

Ranger, Terence *The Invention of Tradition in Colonial Africa*, in Hobsbawm & Ranger (eds.), *The Invention of Tradition*, Cambridge University Press

レンジャー「植民地のアフリカで創り出された伝統」ホブズボウム／レンジャー編『創られた伝統』前川啓治／梶原景昭他訳(紀伊国屋書店、1992 年)

渡邊欣雄『沖縄の祭礼 一東村民俗誌一』(第一書房、1987 年)

渡部忠世／生田滋編『南島の稲作文化—与那国島を中心に—』(法政大学出版局、1984 年)

渡辺洋三『法社会学研究 2—入会と法』(東大出版会、1972 年)